



年末年始の生活情報

●可燃ごみの収集

対象地域		12月28日(木)	12月29日(金)	12月30日(土)～ 令和6年1月3日(水)
須賀川 地域	「月・木」の地区	収集あり	収集なし	収集なし
	「火・金」の地区	収集なし	収集あり	
長沼地域			収集あり	
岩瀬地域		収集あり	収集なし	

※し尿のくみ取りは12月28日(木)午前11時まで、業者への申し込みは12月20日(水)までです。

●休日夜間急病診療所(市保健センター内) (76)2980(診療時間内)

診療科目 内科・小児科

通常(年末年始を除く)

曜日	受付時間
月～金曜日	午後7時30分～9時15分
土曜日	午後6時30分～8時45分
日曜日、祝日	午前9時～11時30分
	午後2時～4時30分

年末年始(12月31日～令和6年1月3日)

月日	受付時間
12月31日(日)	午前9時～11時30分
令和6年1月1日(月)	午後2時～4時30分
2日(火)	午前9時～11時30分
3日(水)	

注意事項

- ▶熱・せき・下痢などの症状がある人は事前にご連絡ください。
- ▶インフルエンザ検査、新型コロナウイルス感染症関連の検査は行いません。
- ▶福島県子ども救急電話相談(短縮ダイヤル#8000)もご利用ください。

●主な公共施設の休館日

施設区分	施設名	12月				令和6年1月				
		28日(木)	29日(金)	30日(土)	31日(日)	1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)	5日(金)
温泉・宿泊	市民温泉	休館							休館	
	老人福祉センター	休館						休館		
	いわせ悠久の里(いわせ保健センター)								休館	
	いわせ老人福祉センター	休館								
	藤沼湖自然公園コテージ村、三世交流館、藤沼温泉やまゆり荘(31日と1月3日は午後4時まで)					休館				
教育・文化・体育	ムシテックワールド、中央・長沼・岩瀬図書館 風流のはじめ館、須賀川特撮アーカイブセンター 博物館(館内工事のため12月12日から臨時休館)	休館								
	体育施設(岩瀬地域を除く)	休館								
	岩瀬地域体育施設	休館								
		休館								

●表5 貸借対照表(下水道事業)

資産の部		負債の部	
固定資産	336億9,948万円	固定負債	118億7,874万円
有形固定資産	331億5,942万円	流動負債	13億7,924万円
無形固定資産	5億3,766万円	繰延収益	199億9,394万円
投資その他の資産	240万円	負債合計	332億5,192万円
流動資産	8億3,748万円		
現金預金	5億7,796万円	資本の部	
未収金	1億2,144万円	資本金	5億3,494万円
貯蔵品	32万円	剰余金	7億5,010万円
前払金	1億3,776万円	資本剰余金	1億1,126万円
		利益剰余金	6億3,884万円
		資本合計	12億8,504万円
資産合計	345億3,696万円	負債・資本合計	345億3,696万円

●表4 損益計算書(下水道事業)

収益の部		費用の部	
営業収益	7億1,863万円	営業費用	17億4,023万円
下水道使用料	7億1,854万円	営業外費用	1億9,652万円
その他営業収益	9万円	費用合計	19億3,675万円
営業外収益	13億3,858万円		
特別利益	1,793万円	純利益	1億3,839万円
合計	20億7,514万円	合計	20億7,514万円

●表6 企業債残高(下水道事業)

年度	金額
令和4年度	129億3,281万円

●表2 貸借対照表^{※2}(水道事業)

資産の部		負債の部	
固定資産	198億4,595万円	固定負債	73億8,117万円
有形固定資産	198億3,470万円	流動負債	8億4,369万円
無形固定資産	1,125万円	繰延収益	35億7,222万円
流動資産	28億6,843万円	負債合計	117億9,708万円
現金預金	25億2,110万円	資本の部	
未収金	2億7,044万円	資本金	93億7,681万円
貯蔵品	3,149万円	剰余金	15億4,049万円
前払費用	10万円	資本剰余金	2億3,171万円
前払金	4,530万円	利益剰余金	13億 878万円
		資本合計	109億1,730万円
資産合計	227億1,438万円	負債・資本合計	227億1,438万円

●表1 損益計算書^{※1}(水道事業)

収益の部		費用の部	
営業収益	15億8,759万円	営業費用	16億3,942万円
給水収益	14億 881万円	営業外費用	9,209万円
受託工事収益	1億4,224万円	費用合計	17億3,151万円
その他営業収益	3,654万円		
営業外収益	2億1,657万円	純利益	7,265万円
合計	18億 416万円	合計	18億 416万円

●表3 企業債^{※3}残高(水道事業)

年度	金額
令和4年度	72億8,600万円



令和4年度水道・下水道事業会計決算

持続可能な

事業経営を目指して

経営課 (63)7118

9月市議会定例会で、令和4年度水道・下水道事業会計の決算が認定されました。今月号では、各事業の令和4年度決算をお知らせします。

水道事業

総収益18億416万円に対して、総費用17億3151万円、差し引き7265万円が純利益になりました。この利益は、今後の水道施設の整備や借入金返済に充てていきます。

損益計算書(表1) 収益の部の主なものは、給水収益となる水道料金で、費用の部の主なものは、水道水を届けるための浄水費や維持管理費などの営業費用です。
企業債(表3) 令和4年度は、西川浄水場改築事業などのた

めに1億9700万円を新たに借り入れ、年度末の企業債残高は、72億8600万円です。

下水道事業

令和2年度より公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業・農業集落排水事業を1つの会計として取り扱い、地方公営企業法を適用して持続可能な経営基盤の強化に取り組んでいます。

総収益20億7514万円に対して、総費用19億3675万円、差し引き1億3839万円が純利益になりました。

た。この利益は、今後の下水道施設の整備や借入金返済に充てていきます。

損益計算書(表4) 収益の部の主なものは、補助金などの営業外収益や下水道使用料で、費用の部の主なものは、処理場費や維持管理費などの営業費用です。

企業債(表6) 令和4年度は、汚水管渠(汚水管などの下水道設備)建設などのために5億8920万円を新たに借り入れ、年度末の企業債残高は、129億3281万円です。